

高病原性鳥インフルエンザ（横浜町2例目）に係る防疫措置等の
状況について（4月17日 12時時点）

1 動員の状況

これまでに、県職員等延べ634人を動員

2 作業の進捗状況

（1）殺処分の進捗状況

- ・ 4月15日（金）11時00分から殺処分を開始し、約6.5万羽の処分を終了
- ・ 作業の進捗率は、11万羽に対して約59%

（2）埋却の進捗状況

①埋却溝については、上幅7m、下幅4m、深さ3m、長さ50mのものを3本掘削終了

- ・ 1溝目 4月15日（金）15時30分掘削開始、4月16日（土）0時00分終了
- ・ 2溝目 4月16日（土）0時00分掘削開始、4月16日（土）3時00分終了
- ・ 3溝目 4月16日（土）2時15分掘削開始、4月16日（土）9時35分終了

②埋却作業は上北地区の建設業12社が対応

③4月16日（土）13時00分から殺処分した鶏の埋却を開始し、フレコンバック約440袋を投入

③重機の台数は、バックホウ3台及びロングバックホウ1台

（3）鶏舎及び構内消毒の進捗状況

未実施

3 殺処分及び埋却の終了見通し

- ・ 殺処分については、4月18日（月）までに終了する見通し
- ・ 埋却については、4月21日（木）までに終了する見通し

4 消毒ポイントの設置状況

- （1）緊急（現地） 4月15日（金）11時00分開始
- （2）横浜町除雪ステーション 4月8日（金）18時45分開始
- （3）南地区交流センター 4月8日（金）18時20分開始
- （4）七戸畜協雲雀平牧場入口 4月8日（金）18時45分開始

※（2）～（4）は、4月8日発生のお1例目の消毒ポイントを継続して運用

5 周辺農場の状況

(1) 1、2例目の発生農場に係る移動制限、搬出制限区域の概要

区域	農場数	飼養羽数 (羽)
移動制限 (3km)	5	約500,000 5農場中3農場で飼養
搬出制限 (10km) 上記除く	3	約525,000

(2) 周辺農場の発生状況調査

①移動制限区域内の農場を対象とした発生状況検査を実施中

- ・対象 3農場 (計40鶏舎) ※昨日発表の「計47鶏舎」は誤り
- ・実施月日 4月16日 (土) 検体採取
- ・検査内容 抗体検査、ウイルス分離検査
- ・抗体検査 4月17日 (日) 1時結果判明

農場	鶏舎数	検体数	検査結果
A	20	100	全て陰性
B	13	65	全て陰性
C	7	35	全て陰性
計	40	200	全て陰性

- ・ウイルス分離検査 4月20日 (水) 結果判明予定

②周辺農場における異常報告なし

6 その他

県内外の量販店や外食企業等に対して、4月15日付けで、青森県内における高病原性鳥インフルエンザの発生について通知の上、風評被害等の防止について協力を依頼



①0416 17~18 時頃_防疫作業の様子 (1)



②0416 17~18 時頃_防疫作業の様子 (2)

3



③0416 14 時頃_埋却作業の様子 (1)



④0416 17 時頃_埋却作業の様子 (2)